



子どもの創造する力・想像する力

校長 柴田 紀子

12月5日（木）～7日（土）展覧会を開催します。より多くの方に子どもたちの作品を見ていただきたく、学校のフェンスにポスターを掲示して地域の方にもお知らせしています。

現在、子どもたちは最後の仕上げに取り組んでいます。1学期から制作してきた平面作品や立体作品、共同制作など、体育館に展示します。

7日（土）は、6年生の「子ども学芸員」が、来場者に作品の解説をする時間を、設けています。今、各学年に取材に行き、解説の準備をしています。取材したことを基に、子ども学芸員自身がどのように作品を捉え、解説するのが楽しみです。展覧会では、子どもたちの個性が表れた唯一無二の作品が並びます。そこには子どもたちの計り知れない「創造する力」が感じられると思います。

11月に行った「保護者会」では、学年・学級の担任が本校の「いじめ防止対策」について話をしました。取組の一つである「ふれあい月間」には、子どもたちにアンケートを実施しました。学校生活における人との関わりで困っていることについて、その回答を基に、子どもたちへの聞き取りを行い、解決していきます。場合によっては、個別に対応をしたお子さんの保護者にはご連絡しますので、ご家庭でもお子さんの様子を見てください。

このアンケートからは主に友達からの「暴言・暴力」「いじわる・いじり」などによって困っていることが分かってきました。これらが何度も執拗に繰り返されることで、子どもたち同士の「ごめんね」「いいよ」では、解決できなくなります。また、自分のイライラする気持ちが言動に表れ、周りにいる人に大きな影響を与えることが多々あります。自分の気持ちを客観的に捉えることは子どもだけではできません。私たち大人がその時の子どもの気持ちに寄り添って考え、一緒に解決していくのです。加えて、子ども自身は、人の気持ちを「想像する」ことをできるようにする力を身に付けることが必要です。「自分だったら」といつも自分に振り返ることを私たち大人に促され、気付くことがあります。家と学校では、取り巻く環境が大きく違います。

子どもにとって学校は「小さな社会」です。日々、様々な価値観の人と出会う場です。子どもが見せる姿は、場面によって違うことがありますが、家での姿も学校での姿も、どちらも同じ子どもの姿です。私たち大人がどちらの姿も知っていることを子どもに伝え、子どもと一緒にどうすることがふさわしいのかを本音で話し合い、分かり合うのです。子どもが「ありのままの自分の姿」を出せる、そして、それを大人は受け止めてくれると子ども自身が感じられることが、子どもにとって「創造する力・想像する力」を育む土壌になるのではないかと考えます。

12月の生活目標『後始末をしっかりしよう』

長かった2学期もあと1か月になりました。新しい年をきれいな教室で迎えられるように、掃除の指導をしっかり行います。ご家庭でも、身の回りの片付けを中心に、子どもたちへの言葉掛けをお願いいたします。また、人の移動も多い年末年始です。事故やけがに気を付けて過ごすよう、お願いします。

～12月の行事予定～

日	曜	行事等	授業時数						校庭開放
			①	②	③	④	⑤	⑥	
1	日								C
2	月	委員会活動 短縄旬間始	5	5	5	5	6	6	
3	火	たてわり活動(赤・青)	5	5	6	6	6	6	
4	水		4	5	5	5	5	5	B
5	木	たてわり活動(黄・緑) 展覧会児童・保護者鑑賞日 SC	5	5	6	6	6	6	
6	金	展覧会児童・保護者鑑賞日 SC	5	5	5	6	6	6	
7	土	展覧会保護者鑑賞日	5	5	5	5	5	5	
8	日								C
9	月	振替休業日							
10	火	安全指導 展覧会撤出 展覧会片付け⑤ たかに教室保護者参観	5	5	6	6	6	6	
11	水	4時間授業 PTA行事	4	4	4	4	4	4	A
12	木	避難訓練 SC	5	5	6	6	6	6	
13	金	読み聞かせ①②③⑤久 SC	5	5	5	6	6	6	
14	土								
15	日								C
16	月	クラブ活動	5	5	5	6	6	6	
17	火	2学期たかに教室指導終	5	5	6	6	6	6	
18	水	4時間授業	4	4	4	4	4	4	A
19	木	SC	5	5	6	6	6	6	
20	金	SC	5	5	5	6	6	6	
21	土								
22	日								C
23	月	4時間授業	4	4	4	4	4	4	
24	火	4時間授業 特別時程 給食終	4	4	4	4	4	4	
25	水	特別時程 終業式	4	4	4	4	4	4	A
26	木	冬季休業始							D
27	金								D
28	土								
29	日								
30	月								
31	火								

～1月の行事予定～

日	曜	行事等	授業時数						校庭開放
			①	②	③	④	⑤	⑥	
1	水	元日							
2	木								
3	金								
4	土								
5	日								C
6	月	冬季休業終							
7	火	始業式 特別時程	4	4	4	4	4	4	
8	水	4時間授業 給食始	4	4	4	4	4	4	A
9	木	発育測定⑥ 社会科見学④ SC	5	5	6	6	6	6	
10	金	発育測定⑤ SC	5	5	5	6	6	6	
11	土								
12	日								C

・○の数字は学年、(久)は久我山学級を表します。

・SC・・・スクールカウンセラー来校日です。

〈直通電話03(3247)0226〉

・水曜日は原則、毎週特別時程です。

・PTA・地域行事等は斜体で表します。

〈校庭開放について〉

水曜特別時程4時間・・・13:30～16:00 (A)

水曜特別時程5時間・・・14:40～16:00 (B)

日曜日・祝日・・・・・・・13:00～16:00 (C)

長期休業中・・・・・・・9:00～13:00 (D)



※12月29日(日)から1月3日(金)までは、閉庁日のため全日機械警備になりますので、敷地内に入ることはできません。

体育学習発表会を終えて

多くの保護者の皆様に参観していただき、ありがとうございました。初めての行事ということもあり、地域や保護者の方から様々なご意見をいただきました。学校では、まず、子どもたちと振り返りを行い、来年度に向けての意見を集約しています。教職員も取組を振り返り、子どもたちの意見を受けて、検討していきます。今後、その方向性を皆様にお知らせし、お声をいただこうと思っています。

生活指導部より

〈最近の学校内の様子について〉

最近の子どもたちの学校生活で、心配なことです。

○校庭に面している放送室の強化ガラスの窓に穴があき、粉々になる寸前になりました。11月12日(火)の5校時終了後に気付きました。危ないので、現在ダンボールで両面を覆い、触れないようにしています。すぐに取り換えるようにお願いしていますが、もう少しかかるようです。硬くて小さい物を窓に投げて破損したものと思われます。

→翌日の朝、すぐに校長より放送で朝会を行いました。危ないので近づかないこと、このことについて知っている人がいたら知らせてくださいということ、私たちが身近で使っているものは決して投げないこと、をお話してもらいました。

○休み時間の予鈴の音楽が鳴ってもいつまでも遊びを続けている児童が増えている。

→予鈴の音楽の音量を少あげて、看護当番の教員が声掛けを行っています。

○ウッドデッキ上で、休み時間に使ったボールを投げたりバウンドさせたりする児童が増えている。

→クラスボールを置く棚を校庭に置くことにしました。何年何組のボールはどこに置くか、置く位置も表示し職員室前あたりのスペースに設置して管理することにしました。

○休み時間に校舎内を走り回っている児童がいる。

→校舎内にいる教員で、見つけたらその都度声掛けを行っています。

○給食室のドアにある呼び鈴を押して、そのまま逃げたしまう。

→調理員さんたちは、学校の子どもたちのために、朝早くから安全に気を付けて心をこめて調理をしてくれています。忙しい時に対応しなければならず大変です。学級担任より、各学級に指導しました。

学校には、様々なきまりがあります。それは、学校生活が安全にそして安心して暮らせるようにするためのものです。きまりには明記していなくても、やっていいことかいけないことかは、自分で考えて判断できるようになるために、日々子供たちに日々指導しています。

ご家庭でも学校や社会生活を送る上でのきまりは、なぜあるのか、どうして守らなければならないのかについて話し合いの時間を取っていただけると助かります。ご協力をお願いします。